

がん研究会 情報公開文書

複数施設研究用

IRB番号「2025-GB-085」

研究課題名「再発・難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫に対するPolatuzumab vedotin併用BR療法の有効性と安全性に関する後方視的多施設共同研究」

1. 研究の対象

2020年1月～2025年4月までに当院でPola-BR療法を受けた再発または難治性DLBCLの方

2. 研究の目的・方法

再発・難治性DLBCLに対するPolatuzumab vedotin併用BR療法の有効性と安全性を後方視的に解析します。診療録から患者背景、治療経過、有害事象、予後情報を取得し、個人が特定されないよう匿名化した上で集計・解析を行います。

3. 研究期間

承認日～2030年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

情報：診療録情報（年齢、病理診断、FISH結果、治療内容、治療効果、有害事象、転帰等）

試料：なし（新たな試料採取は行わず、既存診療の範囲内で得られた診断情報のみを使用）

5. 外部への試料・情報の提供

各共同研究機関で匿名化された診療情報を、本研究代表機関（がん研究会有明病院）に電子的に提供します。

提供方法は、研究代表機関が指定する安全なファイル転送方式（パスワード付ZIPファイルの電子送信等）を用い、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

対応表（匿名化キー）は各施設で厳重に管理し、代表機関には提供しません。

6. 研究組織

公益財団法人がん研究会有明病院 血液腫瘍科 丸山 大
愛知県がんセンター 血液・細胞療法部 楠本 茂
神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科 橋本 千寿子
京都第一赤十字病院 血液内科 古林 勉
京都府立医科大学附属病院 血液内科 藤野 貴大
近畿大学医学部附属病院 血液・膠原病内科 口分田 貴裕
熊本大学医学部附属病院 血液内科 野坂 生郷
千葉県がんセンター 腫瘍・血液内科 三科 達三
東京慈恵医科大学附属病院 腫瘍・血液内科 瓜生 英樹
名古屋市立大学病院 血液・腫瘍内科 鈴木 智貴

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さ

がん研究会 情報公開文書

複数施設研究用

んに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究事務局 血液腫瘍科 副医長 木場 悠介

連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究責任者：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 血液腫瘍科 部長 丸山 大
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究代表者：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 血液腫瘍科 部長 丸山 大